



2026年9月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月13日

上場会社名 株式会社シイエム・シー 上場取引所 東 名
コード番号 2185 URL <https://www.cmc.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）佐々 幸恭
問合せ先責任者 （役職名）取締役CFO （氏名）杉原 修巳 TEL 052-322-3351
半期報告書提出予定日 2026年5月13日 配当支払開始予定日 2026年6月9日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有

（百万円未満切捨て）

1. 2026年9月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年10月1日～2026年3月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期中間期	10,235	14.6	1,824	56.3	2,085	40.6	1,416	44.5
2025年9月期中間期	8,935	△7.3	1,167	△24.1	1,482	1.4	980	2.6

（注）包括利益 2026年9月期中間期 1,736百万円（62.4%） 2025年9月期中間期 1,069百万円（△3.4%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期中間期	109.61	—
2025年9月期中間期	74.28	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年9月期中間期	28,196	23,249	81.2
2025年9月期	27,137	21,919	79.5

（参考）自己資本 2026年9月期中間期 22,897百万円 2025年9月期 21,586百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	24.00	—	28.00	52.00
2026年9月期	—	27.00	—	—	—
2026年9月期（予想）	—	—	—	30.00	57.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2026年9月期期末配当金（予想）の内訳 普通配当28円00銭 記念配当2円00銭（名古屋証券取引所プレミア市場
変更記念）

3. 2026年9月期の連結業績予想（2025年10月1日～2026年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	9.6	3,000	11.3	3,300	2.9	2,200	2.3	169.97

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年9月期中間期	14,364,000株	2025年9月期	14,364,000株
② 期末自己株式数	2026年9月期中間期	1,442,462株	2025年9月期	1,420,462株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年9月期中間期	12,925,097株	2025年9月期中間期	13,199,631株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
中間連結損益計算書	7
中間連結包括利益計算書	8
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(セグメント情報等の注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、「人とデータの共生で、暮らしをもっと楽しく」を掲げ、関わる皆さまに心を動かす価値を届け、高め続けることで「情報価値のサステナビリティ」を実現してまいります。

① 全般的概況

労働力人口の減少を背景に、お客さま企業では、自律型A Iの活用による生産性や付加価値の向上をめざす取り組みが加速しております。この市場環境に対し、当社グループは、お客さま企業の製品・技術情報への深い理解と現場への寄り添いを強みに、情報の整備から現場での活用までを一貫して支援しております。

当中間連結会計期間の売上高は、Manuals事業において、製品モデルサイクルの影響に加え、QCD(品質・コスト・納期)の徹底を進めた結果、前期比で大幅な増収となりました。

Knowledge事業は、現場での活用を前提としたデータ利活用支援が堅調に推移した一方で、中国をはじめとするグローバルの市況悪化の影響を受け、前年並みに推移いたしました。

営業利益はビジネスモデル構築や人財への投資を継続するなかでも、QCDの活動が寄与し、前期比で増益となりました。

なお、経常利益・親会社株主に帰属する中間純利益は、為替差益が大きく影響し、前期比で増益となりました。

a. 事業分類別の状況

科目	前中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)		当中間連結会計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年3月31日)		前年同期比	
	金額 (百万円)	売上高 構成比率 又は 利益率	金額 (百万円)	売上高 構成比率 又は 利益率	金額 (百万円)	増減率
売上高	8,935	100.0%	10,235	100.0%	+1,300	14.6%
Manuals	2,663	29.8%	4,065	39.7%	+1,401	52.6%
Knowledge	5,870	65.7%	5,743	56.1%	△126	△2.2%
その他	401	4.5%	427	4.2%	+25	6.3%
(ご参考)						
国内市場 向け	5,456	61.1%	5,572	54.4%	+116	2.1%
海外市場 向け	3,479	38.9%	4,663	45.6%	+1,183	34.0%
営業利益	1,167	13.1%	1,824	17.8%	+657	56.3%
経常利益	1,482	16.6%	2,085	20.4%	+602	40.6%
親会社株主に帰属 する中間純利益	980	11.0%	1,416	13.8%	+436	44.5%

当社グループは、事業分類として以下の3つに分類しております。

事業分類	事業内容
Manuals	お客さま企業の商材・市場・会社を深く理解し、利活用の目的（例えばリアルからデジタルコンテンツへの転用など）に合わせて情報を体系化するサービスを提供。
Knowledge	情報を必要とする人のシーンに応じて、最適な先端技術を活用し、ユーザーエクスペリエンス（顧客体験価値）の最大化を図るサービスを提供。
その他	情報活用の基盤となるソフトウェアのライセンス販売など。
(ご参考)	
国内市場向け	国内市場向けの商材・サービス。
海外市場向け	海外市場向けの商材・サービス。

b. 業績予想との比較

2025年11月に公表しました2026年9月期第2四半期（累計）の連結業績予想に基づいて、業績予想比を記載しております。

勘定科目	金額	業績予想比	
売上高	10,235百万円	235百万円増	2.4%増
営業利益	1,824百万円	424百万円増	30.4%増

② 成長戦略の進捗状況

当社グループは、デジタル技術の急速な進展を背景に、「2030年を見据え、人とデータの共生を支える情報活用の基盤を拓ける」を基本方針として、成長戦略に取り組んでおります。

この方針のもと、お客さま企業の製品・技術情報への深い理解と現場への寄り添いを強みとして、既存事業における情報のQCD（品質・コスト・納期）を徹底的に磨き上げる機能と、時代に即した新たな価値創出を担うイノベーション機能を軸とした組織体制へ再編いたしました。

新たな体制のもと、生成AIの事業活用や現場検証を実践的に学ぶ機会を設けることで、時代の変化を捉え、自ら考え行動できる人財の育成を進めております。

また、“お客さまのうれしさをつくり続ける場”として、トンガルLABO(※1)をリニューアルいたしました。先端デジタル技術の体験を通じて得られた発見をもとに、お客さま企業に寄り添いながらビジネスデザインの共創に取り組んでおります。

※1 トンガルLABO 公式サイト <https://www.cmc-tongarulabo.jp/>

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

(資産の部)

当中間連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末より1,058百万円増加し、28,196百万円(前連結会計年度末比3.9%増)となりました。これは主として、現金及び預金の増加738百万円、有価証券の増加175百万円、投資その他の資産のその他の増加164百万円によるものであります。

(負債の部)

当中間連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末より271百万円減少し、4,947百万円(前連結会計年度末比5.2%減)となりました。これは主として、未払法人税等の増加134百万円があったものの、賞与引当金の減少117百万円、流動負債のその他の減少262百万円によるものであります。

(純資産の部)

当中間連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末より1,330百万円増加し、23,249百万円(前連結会計年度末比6.1%増)となりました。これは主として、利益剰余金の増加1,054百万円、その他有価証券評価差額金の増加199百万円によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ699百万円増加し、13,761百万円(前連結会計年度末は13,062百万円)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは1,805百万円の収入(前中間連結会計期間は1,007百万円の収入)となりました。これは主として、法人税等の支払額478百万円があったものの、税金等調整前中間純利益2,085百万円、棚卸資産の減少213百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは799百万円の支出(前中間連結会計期間は99百万円の支出)となりました。これは主として、有価証券の償還による収入156百万円があったものの、定期預金の預け入れによる支出362百万円、有形固定資産の取得による支出561百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは478百万円の支出(前中間連結会計期間は1,013百万円の支出)となりました。これは主として、配当金の支払額362百万円、自己株式の取得による支出59百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年9月期における通期連結業績予想につきましては、2025年11月11日に公表した「2025年9月期決算短信」の数値から変更は行っておりません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,123,533	13,861,711
受取手形及び売掛金	3,152,376	3,287,216
電子記録債権	118,327	133,214
有価証券	149,002	324,945
棚卸資産	1,067,066	875,326
その他	341,641	361,260
貸倒引当金	△282	△315
流動資産合計	17,951,665	18,843,359
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,546,898	2,465,581
機械装置及び運搬具(純額)	95,706	82,865
土地	3,251,026	3,251,026
その他(純額)	221,380	327,322
有形固定資産合計	6,115,011	6,126,795
無形固定資産		
のれん	48,034	28,820
ソフトウェア	341,905	324,474
その他	67,855	94,955
無形固定資産合計	457,796	448,250
投資その他の資産		
その他	2,613,507	2,778,204
投資その他の資産合計	2,613,507	2,778,204
固定資産合計	9,186,315	9,353,250
資産合計	27,137,981	28,196,609

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	828,491	926,667
短期借入金	15,000	—
未払金	199,516	244,425
未払費用	250,428	221,704
未払法人税等	499,333	634,090
契約負債	132,538	82,265
賞与引当金	499,792	381,856
役員賞与引当金	76,000	47,779
その他	829,126	566,356
流動負債合計	3,330,226	3,105,145
固定負債		
役員退職慰労引当金	22,055	16,742
退職給付に係る負債	1,257,336	1,210,849
その他	608,884	614,267
固定負債合計	1,888,276	1,841,859
負債合計	5,218,502	4,947,004
純資産の部		
株主資本		
資本金	657,610	657,610
資本剰余金	679,306	684,852
利益剰余金	21,175,489	22,229,766
自己株式	△1,779,637	△1,822,048
株主資本合計	20,732,768	21,750,181
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	533,909	733,506
為替換算調整勘定	307,573	396,306
退職給付に係る調整累計額	12,527	17,377
その他の包括利益累計額合計	854,010	1,147,190
非支配株主持分	332,699	352,233
純資産合計	21,919,478	23,249,604
負債純資産合計	27,137,981	28,196,609

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年3月31日)
売上高	8,935,673	10,235,983
売上原価	5,721,213	6,256,363
売上総利益	3,214,459	3,979,619
販売費及び一般管理費	2,046,989	2,154,679
営業利益	1,167,470	1,824,940
営業外収益		
受取利息	39,370	50,804
受取配当金	6,612	4,246
作業くず売却益	5,495	4,363
為替差益	96,230	188,089
保険解約返戻金	19,814	19,230
投資有価証券売却益	144,840	—
その他	14,664	8,836
営業外収益合計	327,027	275,570
営業外費用		
支払利息	854	297
固定資産除却損	9,662	4,519
投資事業組合運用損	313	9,711
その他	784	335
営業外費用合計	11,614	14,863
経常利益	1,482,883	2,085,647
特別利益		
固定資産売却益	5,549	—
特別利益合計	5,549	—
税金等調整前中間純利益	1,488,433	2,085,647
法人税、住民税及び事業税	445,011	630,783
法人税等調整額	47,514	31,165
法人税等合計	492,525	661,949
中間純利益	995,907	1,423,697
非支配株主に帰属する中間純利益	15,435	7,000
親会社株主に帰属する中間純利益	980,472	1,416,696

(中間連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年3月31日)
中間純利益	995,907	1,423,697
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	77,180	201,553
為替換算調整勘定	△13,646	106,721
退職給付に係る調整額	10,023	4,849
その他の包括利益合計	73,557	313,124
中間包括利益	1,069,464	1,736,822
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,048,912	1,709,875
非支配株主に係る中間包括利益	20,552	26,946

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,488,433	2,085,647
減価償却費	151,967	199,784
のれん償却額	19,213	19,213
賞与引当金の増減額(△は減少)	△187,975	△119,116
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	18,509	△41,637
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△33,750	△28,220
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,195	△5,312
受取利息及び受取配当金	△45,982	△55,051
投資有価証券売却損益(△は益)	△144,840	—
支払利息	854	297
為替差損益(△は益)	△121,983	△115,092
固定資産除却損	9,662	4,519
売上債権の増減額(△は増加)	381,677	△113,205
棚卸資産の増減額(△は増加)	△53,873	213,713
仕入債務の増減額(△は減少)	△69,522	81,973
その他の流動資産の増減額(△は増加)	639	△141,013
契約負債の増減額(△は減少)	△50,010	△57,083
未払金の増減額(△は減少)	20,362	54,918
未払消費税等の増減額(△は減少)	△103,562	136,135
その他	98,468	107,428
小計	1,380,483	2,227,897
利息及び配当金の受取額	161,569	56,852
利息の支払額	△859	△297
法人税等の支払額	△533,809	△478,646
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,007,383	1,805,806
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△768,000	△362,000
有価証券の償還による収入	149,860	156,630
投資有価証券の取得による支出	△33,699	△2,756
有形固定資産の取得による支出	△308,211	△561,496
無形固定資産の取得による支出	△38,100	△64,771
その他	898,543	35,348
投資活動によるキャッシュ・フロー	△99,608	△799,045
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△19,890	△15,000
配当金の支払額	△583,451	△362,374
自己株式の取得による支出	△363,110	△59,208
その他	△47,539	△41,866
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,013,990	△478,450
現金及び現金同等物に係る換算差額	58,237	170,995
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△47,976	699,306
現金及び現金同等物の期首残高	11,830,926	13,062,042
現金及び現金同等物の中間期末残高	11,782,949	13,761,348

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、Manuals&Knowledge事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。